

日本史特殊講義5B- II

科目ナンバリング JPH-210
選択必修 2単位

宮川 麻紀

1. 授業の概要(ねらい)

古代日本人は何を考えていたのだろうか。記紀神話(古事記・日本書紀の神話部分)をもとに、古代人の思想や天皇制の歴史について学ぶ。

また、ヤマト王権の支配体制の核となり、律令国家をも支えていく氏姓制や各氏族のあり方を考えていく。

記紀神話に登場する各氏族の祖先や、日本列島に住む人々のルーツを知るための史料、東アジア諸国から渡ってきた渡来系氏族、といった様々なテーマを学んでいく。

古代は遠い昔でミステリアスなイメージがあるが、意外と私たちの身の回りのものやその名前にも、古代に淵源をもつものが多い。

また、日本中世・近世・近現代史や外国史を学ぶ前提としても、日本古代史を学んでおくことは重要である。

2. 授業の到達目標

- ①日本古代史の諸テーマについて、簡潔に説明できる。
- ②各テーマについて、どのような説があるか修得する。
- ③自ら問いを立て、自分の力で考察できる。
- ④自説を文章化することができる。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)中間テスト 持ち込み可、論述式50%
- (2)期末レポート50%

4. 教科書・参考文献

参考文献

木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治 『大学でまなぶ日本の歴史』 吉川弘文館
佐藤信監修、新古代史の会編 『テーマで学ぶ日本古代史』社会・史料編、政治・外交編 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

以下のような準備学修をしなければ、テストやレポートで評価を得ることが難しくなる。

- ・授業プリントを見直し、分からない部分は各回の参考文献を読み、復習する。
- ・『大学でまなぶ日本の歴史』の指定箇所を読み、基礎的な知識を得る。
- ・レポートに備えて、参考文献を自分で探しておく。

6. その他履修上の注意事項

出席状況や授業態度も評価に反映させる。

ここに挙げた以外の参考文献は、授業内で紹介する。

欠席した回のプリントを早めに入手し、テストに備えることが必須である。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | オリエンテーション
・日本古代史とは
・各回のテーマと評価方法の説明 |
| 【第2回】 | 講義 古事記の成立事情
・古事記はどのようにつくられた？
・天武天皇と歴史書編纂 |
| 【第3回】 | 講義 古事記と日本書紀
・太安万侶(おのおのやすまろ)の生涯
・古事記と日本書紀のちがいがい
・記紀の信憑性は？ |
| 【第4回】 | 講義 記紀神話①—国生みから天の岩屋まで—
・イザナギ・イザナミ
・アマテラス・ツクヨミ・スサノヲ |
| 【第5回】 | 講義 記紀神話②—稲羽の素戔から国譲りまで—
・オオクニヌシの物語
・国譲りと出雲大社 |
| 【第6回】 | 講義 記紀神話③—天孫降臨から神武天皇誕生まで—
・ニギノミコトの降臨
・海幸彦・山幸彦
・神武誕生 |
| 【第7回】 | 講義 記紀神話④—神武東征からヤマトタケルまで—
・神武東征
・關史八代
・神功皇后
・ヤマトタケル |
| 【第8回】 | 講義 氏族制の成立
・氏とカハネの成立
・始祖の伝承 |
| 【第9回】 | 講義 伝統的氏族の種類
・渡来系氏族
・門号氏族 |
| 【第10回】 | 中間テスト(第9回までの確認テスト)[オンライン]
講義 有力氏族の台頭と衰亡
・蘇我氏の出自・台頭・本宗家滅亡 |

- 【第11回】 講義 天皇と儀礼
 - ・即位儀礼
 - ・服属儀礼
- 【第12回】 講義 伝統的氏族の没落と政変
 - ・藤原氏諸家の浮き沈み
 - ・政変と大伴・佐伯氏
- 【第13回】 講義 氏上の役割と氏長者への変化
 - ・氏上の選定と役割
 - ・氏長者への変化
- 【第14回】 講義 氏族の系譜
 - ・タテ系図からヨコ系図へ
 - ・系譜の事例
- 【第15回】 講義 氏族伝承
 - ・新撰姓氏録
 - ・古語拾遺